

➤ 岩出山駅清掃



9月25日(土),本校同窓会役員の皆様が,岩出山駅の清掃をしてくださいました。

駅を利用する岩高生や沿線住民の皆様のために,例年取り組んでいただいているものです。新型コロナウイルスの感染予防のため,残念ながら本校生徒の皆さんに参加してもらうことはできなかったのですが,駅舎の窓を外して1枚1枚丁寧に拭き掃除をしたり,大変な作業ですが,わざわざ仙台からおいでくださった方もいらっしゃいました。

その様子が大崎タイムスにも掲載されたので,知っている人もいるかと思いますが,いつまでも岩高に思いを寄せてくださる同窓生の皆様には,本当に感謝しかありません。

➤ 壁面アート制作

今,美術部・生徒会・有志の皆さんが,地域の方からの協力依頼を受けて「にこトピアいわで」で,壁面アートの制作を行っています。

大崎市の市制15周年を記念した作品になり,絵の構図の作成から参加させていただき,プロの方の指導を仰ぎながら取り組んでいます。

大作のため完成するのは11月になりそうですが,心を込めて楽しんで頑張ってもらいたいと思います。完成したら皆さんも是非見に行ってください。



➤ 5年前の短歌

「ドアの前そっと目を閉じ深呼吸過去の私が支えてくれる」という歌がありました。

講評には,十七,八で自分の将来を決めようとする生徒たちにとって,面接室のドアはどんなにか重く分厚い壁だろう。そのドアの前で呼吸を整えて面接に向かうのだが,唯一の味方は過去の自分。

今まで頑張ってきたこと,面接練習でもらった言葉を自分の芯にして挑む。なんとも尊くなんとも美しい背筋ではないか。とありました。

時が過ぎても色あせない,正に今,就職に進学にと頑張っている3年生の心情を表しているのではないかと思います。自分を信じてがんばれ岩高生。